

令和元年度 県立水戸高等特別支援学校 学校関係者評価表

評価項目	評価(人)		評価者からの意見等
1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	A	3	<ul style="list-style-type: none"> ・形骸化の歯止めが必要である。他人事ではなく、自分事にする評価をして欲しい。 ・外部からの助言、他校視察など積極的に外からの情報を入れている。また、新聞の活用は有意義に思う。達成に状況について、行った結果どのようになったのか、次のステップに期待したい。
	B	2	
	C		
	D		
2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	A	2	<ul style="list-style-type: none"> ・グランドデザインマネジメントシートの達成状況について数値化は良いが、%のみにならない方法もある。精度を高めるとともに課題を明確にすることが大切である。 ・前年に対して数字化されていて良い。 ・テレビのニュースなどで学校の活動を目にすることが多かった。積極的に情報発信をされていると感じた。また、達成状況80%から100%で、活動が妥当であると感じた。 ・専門教科検討委員会は何が必要で何を優先するのかを明確にすることで新たな取り組みが見えてくると思う。自立に求められる意欲や協調性などもさらに伸ばされることを期待したい。
	B	2	
	C	1	
	D		
3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか	A	2	<ul style="list-style-type: none"> ・もう少し選択と集中が必要である。 ・タブレット整備などICTの活用が重要性を増し、より効果的な授業の在り方が試される。生徒の興味や挑戦を引き出す新たな方法も必要になってくる。
	B	2	
	C	1	
	D		
4. 学校の改善方策への対応は適切か	A	2	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと明確に打ち出すべきであると考える。 ・個人情報の保護と残業時間の削減、仕事の自宅持ち帰り持ち出しは、全部つながっている。働き方改革、コンプライアンスの遵守についてはこれまでどおりご注意いただきたい。 ・引き続き就労指導部の卒業生支援の充実をお願いしたいと思います。 ・集めた調査結果をどのように活用するかが難しい。生徒の地域活動や社会との接点を増やし、開かれた学校づくりを期待します。
	B	3	
	C		
	D		
5. その他教育課程の実施状況について	A	3	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育活動が概ね良好に進められている。 ・元年度アンケートでもっと前年比較があればより分かりやすい。 ・勤務時間削減はどの事業所に求められる大きな問題である。学校は超過時間の多い職場として見られている。相互に協力しあい業務時間の削減に努めてほしい。
	B	2	
	C		
	D		

[評価基準] A妥当である Bおおむね妥当である Cあまり妥当でない D妥当でない